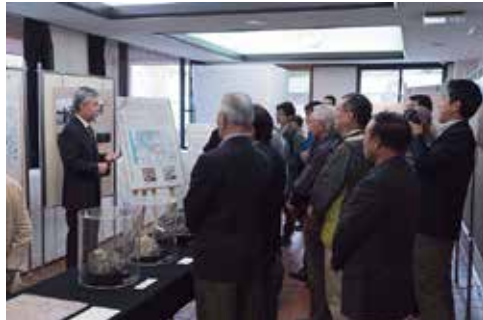




惣山奉行 梅津政景が興した秋田の鉱山と町

平成28年度阿仁伝承館・秋田大学連携展

ギャラリートークの様子



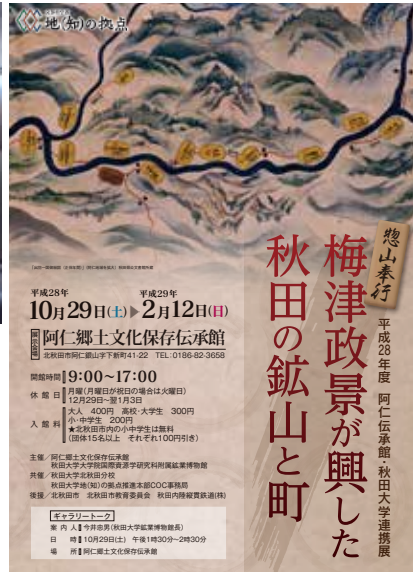
平成28年10月29日(土)から平成28年度阿仁伝承館・秋田大学連携展「惣山奉行梅津政景が興した秋田の鉱山と町」が、阿仁郷土文化保存伝承館で開催されています。第5回目となる今回の連携展では、江戸時代初期、佐竹家が秋田に転封されたのち、秋田藩の先頭に立って鉱山開発を指揮した家老「梅津政景」に焦点を当て、その足跡をもとに阿仁の鉱山町が開発されるその「幕開け」について伝えるものです。

開催初日の29日(土)には、オープニングイベントとして、監修者である今井忠男秋田大学鉱業博物館長による、ギャラリートークが行われました。

ギャラリートークでは、政景が院内銀山奉行をしていた慶長19年(1614年)に阿仁で金山が見つかり、鉱山の管理・運営を任されたことや、阿仁へ到着してすぐに銀山町を作るための、町割り(都市開発)を行ったことなどの説明がありました。

政景は、勘定奉行、家老を務めながら、藩内全ての鉱山を統括する「惣山奉行」として、生涯、秋田藩の鉱山行政を支えました。今井館長は、政景没後、約40年間惣山奉行が空席だったことや、その後に黒沢元重が惣山奉行を任された際、家老から「主馬(政景)の致す通りにせよ」と指示されていたことに触れ、いかに政景が偉大な人物であったかがうかがえる、と話しました。

会場には30人を超える方が訪れ、非常に熱心に解説を聞いていました。連携展は、平成29年2月12日(日)まで開催されます。阿仁近郊にお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。



連携展ポスター

連携展情報

会場：阿仁郷土文化保存伝承館
開催期間：平成28年10月29日(土)～平成29年2月12日(日)
開館時間：9:00～17:00
休館日：月曜(月曜日が祝日の場合は火曜日)
12月29日(木)～翌1月3日(火)
入館料：一般400円 高校・大学生300円
小・中学生200円
※15名以上の団体はそれぞれ100円引き
住所：北秋田市阿仁銀山字下新町41-22
電話番号：0186-82-3658

平成28年度第3回鉱業博物館開放講座

天気予報は当たるのか? - 確率と統計の考え方 - が開催されました



西谷 忠師 氏

平成28年11月16日(水)、平成28年度第3回鉱業博物館開放講座が開催されました。今回は、「天気予報は当たるのか? - 確率と統計の考え方 -」と題し、秋田大学名誉教授で元鉱業博物館長の西谷忠師氏が講演しました。当日は、たくさんの方々にお越しいただきました。

講演では、私たちにとって身近な、天気予報が当たるのか、という話題を取り上げ、確率論の話がされました。西谷氏は、ある日の天気予報を7日前から追い、実際の天気と比較するというやり方で調査され、データを示しながら話を進められました。気象庁の天気予報は「気圧配置が決まれば、天気は決まる。」という思想のもとで決められているが、現実には、数日前の天気予報は外れる確率が高く、前日の予報は的中率が高い、と述べられました。



会場の様子



質疑応答の様子

また、統計に関する話では地震の発生確率の求め方についての説明があり、例として南海地震の発生確率や、発生の確率密度について、グラフを示して話されました。

先生のユーモアを交えた語りで、とても和やかな雰囲気での講座となりました。講演後は、地球温暖化による天気予報への影響や、竜巻発生の予測についてなど、質疑応答も多く行われました。

平成28年度第2回

鉱業博物館サイエンスボランティア研修会

平成28年度第2回鉱業博物館サイエンスボランティア（以下SV）研修会が、平成28年11月9日（水）に開催されました。この研修会は、当館の運営をサポートしているSVの皆さんの、知識や交流を深めるために行われるものです。今年度2回目となる今回の研修会は、国際資源学研究所教員の西川治氏の案内のもと、岩手県奥州市水沢地区で、正法寺閃緑岩などの、北上山地に分布する日本最古級の基盤岩類を観察しました。また、岩手県一関市東山地区では古生代の石灰岩と鍾乳洞（幽玄洞）と、「石と賢治のミュージアム」を見学しました。



1

蛇紋岩・角閃岩の露頭の見学



2

正法寺閃緑岩の露頭の見学



3

正法寺



4

母体変成岩の露頭の見学



5

石と賢治のミュージアム
旧東北砕石工場石灰石切出坑道内部

6

幽玄洞展示館



7

幽玄洞

写真 [1.2.4] 秋田では見られない古い年代の岩石です。露頭の見学では岩の一部を砕いて観察しました。

[5] 宮沢賢治が技師として勤務していた旧東北砕石工場。石灰石粉を製造していました。

[6] 幽玄洞展示館内で、係員から概略説明を聞きました。

[7] 洞窟まで移動して見学。石炭紀石灰岩が見られます。

この日はあいにく、みぞれの降る悪天候でしたが、参加したSVの皆さんは、現地での見学を通して北上山地の成り立ちや地質についての知識を深め、とても満足していた様子でした。

平成28年度日本博物館協会東北支部・東北地区博物館協会・秋田県博物館等連絡協議会研修会

鉱業博物館リニューアル事業について 講演を行いました

平成28年10月27日（木）、平成28年度日本博物館協会東北支部・東北地区博物館協会・秋田県博物館等連絡協議会が秋田県立博物館で開催されました。協議会の後、「リニューアルへの取り組みと博物館の魅力発信」というテーマの研修会が行われ、国際資源学研究所教員の西川治氏が講演を行いました。

鉱業博物館は、平成21年（2009年）、学部創立100周年記念事業としてリニューアル委員会が構成され、平成23年（2011年）10月にリニューアル開館しました。講演で西川氏は、リニューアルするにあたり、それまでの展示の問題点を洗い出した上で、フロアごとのテーマを明確化すること、分類展示を重視すること、展示の賞味期限を考慮すること、展示の規格化を徹底すること、来館者の動線を考慮して配置すること、動的・体験型の展示を取り入れることをリニューアル方針とした、と説明されました。

リニューアル後の反応については、来館者アンケートでは総じて高い評価を得ているが、認知度は高いとは言えない、企画展などで継続的に情報発信する必要がある、と話されました。



お知らせ

冬期間の休館日について

平成28年12月から平成29年2月までの期間、**日曜日・祝日は休館**いたします。

年末年始の休館日について

12月23日（金）から翌年1月5日（木）までの期間、休館いたします。1月6日（金）からは通常開館いたします。皆様のお越しをお待ちしております。

鉱業博物館サイエンスボランティア募集

鉱業博物館では、平成28年度サイエンスボランティアを募集しています。サイエンスボランティアは博物館の様々な活動に参加し、運営をサポートします。高校生以上の方であれば、どなたでも参加いただけます。ご興味のある方はお問い合わせください。

●問い合わせ先

鉱業博物館 事務局

TEL : 018-889-2461

E-mail : w3admin@mus.akita-u.ac.jp

